

## いずみおおつ子ども未来プラン（案）に対する 市民等の意見・提案と泉大津市の考え方

- ◇募集期間：平成26年12月1日（月）～平成26年12月25日（木）
- ◇募集方法：郵送、ファックス、電子メールまたはこども未来課へ持参
- ◇提出人数：39人
- ◇意見件数：12件（同種の意見は1件としました。なお、提出意見は85件です。）
- ◇意見概要及び市の考え方

	意見・提言の概要	市の考え方
1	<p><b>【保育士に関すること】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・待機児童がでないよう保育士を増やす又は施設を拡充してほしい。</li> <li>・保育を必要とするすべての子どもが入所できるよう、保育施設、保育士を増やしてほしい。</li> <li>・先生方もゆとりのある保育が出来る様、保育士の増員も願います。</li> <li>・公立保育所の非正規職員の多さは、質の低下をもたらしている。正規職員の負担の高さ、研修不足に起因する古い子ども観など課題だと思う。また、男性保育士が少なすぎる。父親の育児参加についてより良い状態を目指すのであれば、保育所における男性保育士は不可欠だと思います。</li> <li>・保育士と幼稚園の両方の資格を取得している先生に教育してもらいたい。</li> <li>・各クラスに一人は正職員の先生を配置してほしい。</li> <li>・ベテラン先生も必ず配置してほしい。</li> <li>・保育の質を低下させないよう、全員保育士有資格者としてほしい。</li> </ul>	<p>保育士に関することについて、第4章「推進施策」において、「2-1 就学前教育・保育の質の向上」として、保育所・幼稚園・認定こども園の人材育成について、保育サービスの多様化、地域における保育所・幼稚園・認定こども園機能の充実に対応できるよう保育士や幼稚園教諭への研修等の充実に図ることなどを明記しているほか、その他、各推進施策において、保育・教育にかかわる職員等の資質向上を図るさまざまな施策を明記し、その実現に向け、取り組んでいきます。</p>
2	<p><b>【保育施設の整備等に関すること】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育を必要とするすべての子どもが入所できるように、保育施設を整備拡充してほしい。</li> <li>・経験豊かな保育士のいる公立保育所の拡充を求める。</li> <li>・公立保育所のよい所をなくさないでほしい。</li> </ul>	<p>保育施設の整備等に関することについて、第4章「推進施策」において、「2-1 就学前教育・保育の質の向上」として、関係機関と連携し、教育・保育提供区域毎の各年度の見込みを充足する提供体制を構築し、待機児童解消と身近な場所での子育て環境の向上を図ることを明記するなど、特定教</p>

	意見・提言の概要	市の考え方
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公立保育所の数を減らさないでほしい。</li> <li>・宇多保育所をなくさないでほしい。</li> <li>・児童福祉法 24 条 1 項を大事にし、公立保育所の存続、子どもの数に対して、危険のない環境整備、先生の数を十分に。民営化しないでほしい。</li> <li>・保育を必要とするすべての子どもが入所出来、夫人が働きやすいように、公立保育所を整備、存続してほしい。</li> <li>・民間企業の参入を認めないでほしい。</li> <li>・家庭的保育事業は行わないでほしい。</li> <li>・小規模保育事業の受入れはせず、保育所や幼稚園・幼保一体のこども園の充実をしてほしい。</li> </ul>	<p>育・保育施設について、提供体制の確保を図る方針です。</p>
3	<p><b>【認定こども園に関すること】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・認定こども園は今後も民営化せず公立で。</li> <li>・認定こども園になるにあたり、保育所の時と変わらず、しっかりと子どもたちを把握してほしい。</li> <li>・認定こども園の推進にあたり、くすのき認定こども園の状況を考慮し、親、子ども、指導される先生が安心して保育・教育を受け、又は指導できる環境づくりができるよう、意見を十分取り入れてほしい。</li> <li>・幼保連携型認定こども園の推進にあたっては、適正規模を守り、最大 200 人までの認定こども園にして下さい。</li> <li>・認定こども園にし、勝手な保育時間を決めないで下さい。</li> </ul>	<p>認定こども園に関することについて、第 4 章「推進施策」において、「2-1 就学前教育・保育の質の向上」として、保育所・幼稚園・認定こども園、すべてを就学前教育ととらえ、教育内容の「質」の確保・向上を図ることなどを明記しているほか、「就学前の教育・保育の一体的提供の推進」として、認定こども園の設置を推進することについても、明記しています。</p> <p>今後、泉大津市では、子育て世代にやさしい環境づくりのため、幼保連携型認定こども園を推進することにより、質の高い「教育・保育」を提供し、子育て支援の充実を図る方針です。</p>
4	<p><b>【障がい児に関すること】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・障がい児の保育がもっと拡大してほしい。</li> <li>・障がい児に対して、専門知識を持った保育士のもとに保育されるようになると思う。</li> <li>・受け入れる園の保育士に障がい児への対応などの研修があると思う。</li> <li>・障がい児保育の確立を、保護者の就労</li> </ul>	<p>障がい児に関することについて、第 4 章「推進施策」において、「4-2 障がい児及び発達障がい子どもへの支援の充実」として、本市における発達に支援を必要とする子どもと家庭への支援や障がいに対する早期の気づき支援、保育所、幼稚園、認定こども園での障がい児及び発達障がい児の受入れや小中学校における特別支援</p>

	意見・提言の概要	市の考え方
	<p>に関係なく、子どもの発達保障の観点から、障がい児の専門機関を設置し受け入れる様にしてほしい。また、障がい児の発達保障のため保育士の加配を行って下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>障がい児が通える通園施設を拡充し、専門的な保育を充実させてほしい。</li> <li>障がい児の発達保障のために必ず保育士をつけてほしい。</li> <li>保護者の就労に関係なく、子どもの発達保障の観点から障がい児を教育・保育施設で受け入れてほしい。</li> </ul>	<p>教育など、個々に応じた、総合的な支援体制の強化を図っていくことなどを明記しています。</p> <p>また、推進施策の実現に向け、自立支援の充実として、障がい福祉サービスや地域生活支援、社会参加に向けた支援体制の充実などを図ること、放課後支援の充実として、放課後デイサービスを充実させること、療育・教育体制の充実として、障がい児教育の推進や発達障がいの支援体制の充実を明記し、各施策の推進に取り組みます。</p>
5	<p>【地域における子育て支援に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>泉大津市の子どもと親は実親を頼ることのできる核家族が多いが、より子どもと親が近所の人たちに助けを求められる仕組みがあればと思う。</li> <li>親が少しの間であっても一人で子どもを抱えていない時間を持てるよう保障してほしい。</li> <li>市内にあるおやこ広場には、シルバー人材センターのボランティアを配当するなど、具体的な出合いの場をつくらしてほしい。</li> <li>おやこ広場の職員をもう少し多く配当してほしい。また、土日の開放、開放時間の延長してほしい。</li> </ul>	<p>地域における子育て支援に関するについて、第2章の6「本市の子ども・子育て支援の方向性」の1つとして、地域全体で、子どもと子育て家庭を応援する取り組みを進めていくことを明記しているほか、本計画の基本理念として掲げている「～笑顔で育ち育てられるまちを目指して～すべての子どもがたくましく育つ、みんなで子育てを応援するまち・泉大津」には、地域と行政とが一体となって、子育てに取り組み、応援することについても明記しています。</p> <p>また、推進施策として、3つの視点の1つに「子育て家庭を地域全体で応援する」ことを設定し、保護者が安心して子育てを行える環境を社会全体で構築すること、親自身が子育ての大切さを認識し、子育てを通して親自身も成長することを目指す意識の醸成を図ることなどを明記し、各施策の推進に取り組みます。</p>
6	<p>【病児、病後児保育に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>泉大津市立病院内に病児保育があれば、全国にもPRできるのでは。</li> <li>子どもが病気の際にも安心して仕事ができるように、市立病院内に病児保育室を設置してほしい。</li> </ul>	<p>病児・病後児保育事業についてアンケート調査結果による今後5年間の需要量は、現在の提供体制で充足しています。</p> <p>泉大津市立病院での病児保育事業の実施や病後児保育事業の実施施設</p>

	意見・提言の概要	市の考え方
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・病後児保育に関して、市内在住でも幼稚園へ通う子どもは利用できないのは不公平なので、平等に利用できるようにしてほしい。</li> <li>・公立園でも病後児保育をして頂ける園を数ヶ所設けてほしい。</li> <li>・子どもの病気回復期の保育を入所している保育所等でもできるようになってほしい。</li> <li>・病後児保育をしてもらえる保育所・保育園を増やしてほしい。また、その手続きをもっと簡単にスムーズにできるようにしてほしい。</li> <li>・保育所内に病後児を健康な児童と隔離してすごせる部屋を設置し、定員数もできる限り増してほしい。また、市民・民間病院内に設置し、受け入れ定員数を増やしてほしい。</li> </ul>	<p>の拡充等については、第4章「推進施策」において「3-3 働きながら子育てする人の支援の充実」として、受け入れ体制の強化に向けて関係機関と継続的に協議していくことを明記しています。</p> <p>アンケート調査では、仕事と子育てを両立させる上での課題として、就学前児童、小学生ともに「子どもや自分が病気やけがをしたときに代わりに子どもをみってくれる人がいないこと」を挙げた人が最も多く、病児病後児保育事業の充実を保護者が望んでいることから、今後保護者が利用しやすい条件整備に取り組みます。</p>
7	<p><b>【学童保育（仲よし学級）に関すること】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学童保育の部屋が過密状態である。子どもたちが快適に過ごせるよう部屋を確保してください。</li> <li>・午後7時までの保育時間をしてもらいたいです。</li> <li>・朝も7時から受け入れられるようにしてもらいたいです。</li> <li>・学童保育に行きたい、（親が）行かせたいと思うような環境にしてもらいたい。</li> <li>・週に何日か（早く授業が終わる日とか）スイミングスクールにつれて行ってほしい。</li> <li>・学童保育を希望するすべての障がい児が受け入れられるよう施設・設備の整備を行って下さい。</li> <li>・仲よし学級の短期利用（夏休み等）を可能にしてほしい。</li> <li>・学童保育の充実について、1年から6年生まで受け入れる事の出来る施設、指導員の確保を行ってほしい。また、</li> </ul>	<p>学童保育（仲よし学級）に関することについては、第4章「推進施策」において、「3-3 働きながら子育てする人の支援の充実」として、安全・安心な放課後の居場所づくりのための施設整備や運営内容のほか、プログラムの創意工夫による適切な運営及び障がい児対応などに向けた、小学校や関係部局と連携を明記し、子育て支援充実の実現に向けて取り組んでいきます。</p>

	意見・提言の概要	市の考え方
	<p>学童保育所にも障がい児（希望するすべて）を受け入れてほしい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学童保育の会費を値上げしないでほしい。</li> <li>土曜日1日保育、保育時間の延長をしてほしい。</li> <li>学童保育の時間を休日（夏休み、冬休み、春休み、代休）8：00～18：30に延長してほしい。</li> <li>学童保育の子どもにとって、充実出来る魅力ある価値あるものにしてほしい。</li> </ul>	
8	<p><b>【小・中学校に関すること】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>スクール・ソーシャル・ワーカーについては十分な配置になっていないと思う。教員とスクール・ソーシャル・ワーカー、スクールカウンセラーといった多様な職種の連携のなかで子どもたちを支えていく必要がある。</li> <li>CAPプログラム等、具体的に子どもが権利をまもることを自覚し、その主体となっていけるような施策を講じてほしいです。子どもに対する具体的なアプローチなしには、「チルドレンズファースト」は実現しない。</li> <li>小学校は30人学級が理想。</li> <li>小学校の男の子の制服は長ズボンにはならないのか。</li> <li>小学校入学前に、同じ学校に入学する児童とその保護者との交流できる場や機会がつかってほしい。</li> <li>新1年生の給食開始をもっと早めてほしい。</li> <li>保育園と同じ小学校へ入学出来るようにしてほしい。</li> </ul>	<p>スクール・ソーシャル・ワーカーなどの配置につきましては、第4章の「2-2 子どもの個性と能力を伸ばす学校教育の充実」においてスクール・ソーシャル・ワーカーをはじめ相談体制の強化を明記しています。</p> <p>また、第4章の「1-1 子どもの人権を守るまちづくりの推進」に幼児・児童生徒の豊かな人権感覚を育む教育を行うことを明記し、様々な教育活動において指導しています。</p> <p>学級の定数につきましては、大阪府で実施している小学校1・2年生の35人学級の今後の動向を見守りながら、研究していきます。</p> <p>小学校の制服につきましては、児童の実態・学校実情・保護者・地域の方々の要望等を合わせ検討していただく必要がありますことから、必要に応じて研究していきます。</p> <p>就学前を含む保護者・児童の交流につきましては、第4章「3-2 身近な地域での子育て支援の充実」において明記しており、各地域教育協議会（すこやかネット）の親子体験活動や地域活動に積極的に参加して交流を深めてほしいと考えています。</p> <p>小学校1年生の給食開始の時期に</p>

	意見・提言の概要	市の考え方
		<p>つきましては、入学当初の児童の実態や保護者のニーズ等を踏まえて実施しています。</p> <p>小学校の校区につきましては、様々な要件を考慮した上で設定していることから、就学指定校への入学についてご理解ください。</p>
9	<p><b>【中学校に関すること】</b></p> <p>・中学校の給食の話を進めて実現してほしい。</p>	<p>中学校給食については、本市の実情を踏まえ総合的に検討を行った結果、本市中学校のうち2校は大規模校で余裕教室もなく、配膳室など施設・設備の整備が極めて厳しい状況にあることから、条件が整った段階で改めて検討するべきとし、当分の間、実施を見送る判断を行ったところです。</p> <p>現在、全中学校において、家庭弁当を持参しない場合に安価で栄養価の整った食事を提供することを目的として、校内での弁当販売を実施しており、今後も内容の充実に努めてまいります。</p>
10	<p><b>【公園に関すること】</b></p> <p>・市内の公園設備はどれも老朽化がすすみ、かつ非常にごみが多い。1歳～2歳くらいの子どもが座ることのできるバケツ型のぶらんこも一台もなく、砂場には猫の侵入を防ぐ柵もない。子どもが安心して遊ぶことのできる公園の整備に着手してほしい。</p>	<p>公園に関することについて、第4章「推進施策」において、「2-3地域全体での青少年健全育成の推進」として、安全な遊び場の確保を図るため、各公園遊具の日常点検を実施し、危険遊具の修理及び撤去を行い、遊具使用に対する安全に努めることを明記し、老朽化した遊具や施設等を安全基準に適合した遊具等（例えば助松公園に設置してあるバスケットシート型ブランコなど）に順次更新すること、また、日々の清掃を行うことで、子どもが安全に安心して遊べる公園整備を行う方針です。</p>
11	<p><b>【安全に関すること】</b></p> <p>・小さな子どもたちが通う保育園、小学校等の通学路で、街灯の少ない所を調べ見直し、街灯の設置の検討を考えてほしい。</p>	<p>通学路等のまち中に設置する街灯（防犯灯）については、地元自治会で主体的に設置していただき、その設置費用に対し市が補助をしています。市では、より明るく消費電力の少ないLED</p>

	意見・提言の概要	市の考え方
		<p>ED防犯灯への切り替えや、LED防犯灯に対する補助金の増額等、防犯灯の設置促進に努めてまいりましたが、今後とも、自治会と連携し、街灯の少ない場所への防犯灯の設置促進に努めます。</p>
12	<p><b>【その他のご意見】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保育料金を値上げしないしてほしい。</li> <li>・ 公立保育所を学区ごとにあるようにしてほしい。</li> <li>・ 戒保育所からの転所枠がほしい。</li> <li>・ 子どもがよい教育を受けれるのなら、多少保育料があがっても仕方ない。</li> <li>・ すべてを認定こども園でなく、保育所、幼稚園、こども園と保護者が選べるようにしてほしい。</li> <li>・ 保育所の基本同一保育料の時間を7：00～18：00にしてほしい。</li> <li>・ 保護者の皆さんも気持ちよく子どもを預けられるよう、平日、土曜、変わりなく、余裕のあるゆとり保育を希望する。</li> <li>・ 泉大津市のガイドブックは非常に形式的なもののように感じる。おやこ広場等を通じて、実際に親をしている人たちの声を反映していく努力をしてほしいです。</li> <li>・ 昼寝布団のレンタルがあればいい。</li> <li>・ トイレは和式から洋式にかえてほしい。</li> <li>・ 給食をもっと充実してほしい。主・副菜、汁ものをつけてほしい。</li> <li>・ 運動会、発表会の時の場所を広い所でしてほしい。</li> <li>・ 調味料のアレルギー対応もしてほしい。</li> <li>・ これまでの保育園での日々の教育に、週1回英語、出前してくれる社会科(民間の)見学(南海電車・マクドナルド、不二家等)、書道、華道、茶道等を体験させてほしい。</li> <li>・ 子供用トイレを改修してほしい。また、洋式トイレを増やしてほしい。</li> </ul>	<p>個別のご意見につきましては、事業実施を図っていく中で、貴重なご意見として参考とさせていただきます。</p>

	意見・提言の概要	市の考え方
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各クラスに床暖を入れてほしい。</li> <li>・運動場の遊具を新しいものに変えてほしい。</li> <li>・連絡帳を廃止して、メールで日々の連絡を行いたい。</li> <li>・各クラス事に、日々の様子を写真にとり、デジタルフォトフレームで流してほしい。</li> <li>・おむつの持ち帰りを廃止してほしい。</li> <li>・一時預かりや病後児保育などの一時的に見てほしい時の手続きを簡単にしてほしい。</li> <li>・給食の自園給食とアレルギー対応を継続してほしい。</li> </ul>	